



学校だより

志高く

正しい判断力とたくましい実践力を
もった熊谷東中生を育む学校

発行 熊谷市立熊谷東中学校
電話 048(521)0066
FAX 048(521)8429
令和6年11月5日
第17号

ひらめきは、突然に

校長 清水利浩

本日は、「ひらめき」についてお話し
します。

机に向かって、どんなに考えてもわ
からなかったのに、ふとした瞬間に、
アイデアが浮かんで、これまで解けな
かった問題が解けたという経験あると
思います。これが「ひらめき」です。

中国の宋(そう)の時代の文学者、**歐
陽修**(おうしょうしゅう)さんは、「ひら



めき」が浮かぶ場面を、**三上**(さんじょう)であるといいます。

三上とは、**馬上**(ばじょう)・**枕上**(ちんじょう)・**厠上**(しじょう)の3つの場面のこ
とをいいます。

馬上は、馬の上です。といっても、今ではそんな人はいないので、登下校中、自転
車に乗っている時や歩いているときのこと。

枕上は、寝ている間のこと。

厠上は、読んで字の如く、トイレをしている間のことです。

皆さんにも思い当たる経験がありませんか？

このことは、**外山滋比古氏**の『**思考の整理学**』という本に興味深く書かれています。
関心がある人は、ぜひ読んでみて下さい。

私は、学生時代には、枕上でのひらめきを良く経験しました。寝て起きたら、苦し
んでいた問題が解決していたなんていうことが時々ありました。

今は、馬上の時に、ひらめきます。悩んでいた課題に対し、何か解決の糸口が見え
てきたということが意外と多くあるのです。

.....

この「ひらめき」、意外とすぐに忘れてしまい、消えてしまうものです。

皆さんもひらめいた時は、この「ひらめき」を忘れる前に、**メモに取る**ことをおす
めします。そして、「ひらめき」を大事にして、新しいことや難問・難題にどんどん
挑戦(チャレンジ)していきましょう。